

町史編さん室だより

養蚕

昭和57年刊行の『大町史』によれば、江南市、扶桑町とともに大町でも古くから桑畑が多く養蚕地帯を形成し、江戸時代の終わり頃の文化年間(1804~1818)には、天然の桑によって広範囲で蚕が飼われていたと書かれています。

ただし、裏付けとなる資料名が書かれていないので詳細はわかりませんが、同じ頃に尾張藩によって書かれた『尾張御行記』によれば、余野村の記述の中で、「畑が多く、砂地のため大麦は育ちにくく、茶園が入り混じり、茶・桑の間で小麦が栽培され、桑の葉は養蚕のため他村に売られている」と書かれています。

『愛知県蚕糸業史』には、明治17年、丹羽郡大町村(当時はまだ大町村ではない)の野田庄右工門が群馬県より「赤市」という品種の桑を購入し栽培したこと、大町村大字豊田の養蚕家が、大正13年から昭和29年まで養蚕日記を書いて蚕の病気と向き合っていたことが紹介されています。さらに、野田正昇村長が大正14年から丹羽郡養蚕組合の副会長・会長を務め、昭和14年以降は愛知県の養蚕関

連の組合の会長、全国養蚕業関連の各組合の要職に就いていたことも紹介されています。

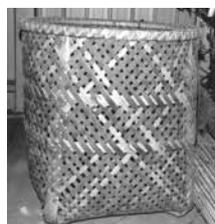
貴重な現金収入で、田を桑畑に変えてしまうほど盛んであった養蚕業も、昭和30年前後をピークに衰退し、昭和50年代には養蚕農家はなくなりました。今でも養蚕道具はよく残されています。



はが取機(ケバ取機)
繭の出荷前にハンド
ルを回して表面の毛
を取り除く。



桑振り台
この上にマル座を置
き、桑の葉を乗せて
蚕に与える。



繭籠・桑籠
繭の出荷や蚕のエサ
となる桑の葉を入れ
て持ち帰る。

問合せ先

町史編さん室 ☎ 95-13464



ウィル大町NEWS

VOL.23



こちらよりホームページをご覧ください↑

ベブースイミング教室

生徒
募集中

イングリッシュスクール

今年度も(4月~9月実施)、元気いっぱい! 笑顔いっぱい! で、楽しく教室が開催されました。参加されたママたちから、「お風呂で、シャワーを嫌がらなくなった」「ご飯をいっぱい食べて、よく寝るようになった」「プールに行きたがる」など、嬉しいお声をいただきました。

次の募集開始は、令和4年3月中旬頃(予定)です。ホームページ・SNS等でお知らせします。「親子で初めての習い事」に、ぜひ、ご検討ください。

5月からスタートした新しい教室です。ネイティブの先生と、歌やゲームを交え、楽しくレッスンをおこなっています。イベント(スポーツデー・ハロウィン・クリスマス)も、盛りだくさん!

英語に苦手意識を持つ前に、楽しく英語に触れてみませんか? 詳細は、ホームページをご覧ください。

11月入会の方は初年度年会費無料!

※今年度、既に他教室に入会されている方は、年会費相当分を割引します。

教室一覧 多種目スポーツ/水泳/サッカー(尾張FC)/幼児体操/園児体操/小学生体操/チアダンス/硬式テニス/ソフトテニス
バレーボール/フィールドホッケー/のびのび健康体操/健康麻雀/うたごえ喫茶/プログラミング/イングリッシュスクール

指定管理施設 オークマグラウンド/オークマ温水プール/わかしゃち国体記念運動公園/秋田グラウンド/河北グラウンド
総合テニスコート/大町テニスコート/大町野球グラウンド/ゲートボール場

NPO法人ウィル大町スポーツクラブ事務局 大町温水プール2階 (月曜・火曜休業日) ☎ 95-1313
水曜日から土曜日 午前10時から午後6時/日曜日 午前10時から午後5時 (午後0時30分から1時30分除く)